

日野市観光協会だより

第10号（平成23年7月発行）

特定非営利活動法人 日野市観光協会
<http://www.shinsenhino.com/>



日野市ブルーベリー組合 概要

日野市のブルーベリーの栽培は、昭和60年代に新井地区の農家が導入した摘み取り園が1園であったが、その後苗木を共同購入して栽培農家が増加していった。

平成10年に「日野市ブルーベリー研究会」が発足し、東京都と日野市の補助支援により作付面積が増加し、平成13年に現在の「日野市ブルーベリー組合」に改称された。（当時会員14名）

平成15年には日野市のブルーベリーを原材料とした発泡酒『ブルーベリーエール』を市内酒販組合と開発。その後毎年製造販売をおこなっている。

平成23年現在では、会員が20名になり、都市農業の立地を活かし、その多くは摘み取り園経営（市内に14園）をしている。7月～9月上旬がブルーベリーの最盛期で、市内のブルーベリー農園はすべて入園料無料。摘み取った果実はどの園の基準価格も1kg2000円となっている。

平成23年度定期総会を開催

～すべての議案が満場一致で可決される～



平成23年度定期総会が5月27日(金)に高幡不動尊信徒会館において会員149名(委任状を含む)の出席のもと開催されました。

川澄理事長の挨拶の後、本総会成立の報告を行い、議長に谷井副理事長を選出。5月19日の第一回理事会で承認された理事の紹介を行い、その後議案の審議に入り、22年度事業報告ならびに決算報告、監査報告に続き、23年度事業計画(案)、予算(案)、監事の選任についても全て満場一致で承認可決されました。当日は、馬場市長も駆け付けて下さりご挨拶を頂きました。

また今回の総会で、3月11日に起こった東日本大震災で甚大な被害を受けた、宮古観光協会(新選組ゆかりの地であり、今年の全国新選組サミット開催地、震災により延期)への義援金を呼び掛けたところ多くの方に賛同いただき、皆様の善意を宮古観光協会へお送りしました。この場を借りて御礼申し上げます。

総会後は、会場を移し川嶋監事の乾杯の音頭で懇親会を開催し、普段なかなか顔を合わせることのない会員同士の話も弾み、盛会の内に散会となりました。
(総務部 滝瀬)

平成23年度 室部会構成

理事長	川澄 祐勝							
副理事長	谷井 正剛		寺田 公普		亀田宇三郎		杉田 純一	
	企画室	総務部	まつり推進部	研修部	事業部	ガイド部	広報部	菊まつり部
室長 部	佐藤 光弘	滝瀬 正幸	三浦 盛好	小峰 敏夫	滝瀬 仁久	芹川 孝一	武井 素文	大貫 隆
副室長 副部長	中澤 洋	山田 周二	土方 尚功	富士電機 千木良 誠	コニカミノルタ 鈴木 勝豊	金沢 信治	宮原巳早夫	志村 進一
	亀田 茂隆	尾崎 義昭	土方 淳	丸山 祐幸			京王電鉄 駒寄 健夫	
	三輪 親弘						井村 廣巳	
室員 員 部	滝瀬 正幸	須崎 守	日野青年会議所 大内 力	岩田 利夫	天野 允子		日野ケーブルテレビ 櫻井 真二	
	三浦 盛好	森久保雅道	野村 圭伊	澤田 研二	松本 保		日野自動車 石田 大介	
	小峰 敏夫	大東京信用組合 藤森 隆夫	斎藤 清	向後素恵子	平 広己		多摩都市モノレール 栗岡 祥一	
	滝瀬 仁久	松田 忠泰		千葉 健二	泉 要太郎		井上 雅雄	
	芹川 孝一			平 夫雄			藤田 宗篤	
	武井 素文							
	大貫 隆							
特別部員		大野 一男	秋山 薫		熊沢僕一郎		雨宮 克臣	西野 正人
			峯岸 弘行		松枝 力		金田 達雄	

東日本大震災被災地応援イベントに参加!!



がんばろう
日本



6月4日に多摩動物公園正門前で行われました東日本大震災被災地応援イベントに日野市観光協会も参加しました。



平成23年6月8日

日野市観光協会
理事長 川澄 祐勝 様

社団法人宮古観光協会
会長 澤田 克司

東日本大震災における支援について（お札）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会の運営に関しまして、格別なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたびの東日本大震災において、過分なる義援金をいただきまして誠にありがとうございました。

宮古市は、震災後三ヶ月が経とうとしておりますが、瓦礫の撤去も進み、避難所にいる方々も徐々にではありますが、仮設住宅への入居も始まり、だいぶ落ち着きを取り戻してきたところでございます。

ただ、観光地での傷んだ箇所の復旧には、まだまだ時間がかかりそうですが、今は、地域住民の方の生活再建を第一に進めております。

そういう中での、日野市観光協会様から寄せられたこのご支援は、私共にとっては驚きとそして、新選組が縁で、絆という文字で繋がっている方々がいるんだという気持ちを心強く感じたところでございます。

私共にとっては、本格的な観光の再開には、まだまだ時間がかかりますが、このよう

に支えてくださる人がいることをしっかりと受け止め、また、その皆様方のご厚情に感謝申し上げ、宮古市の復興に向けて一歩ずつ進んで参ります。

この未曾有の災害を乗り越え、一日も早く元に戻れるよう、日々頑張って参りますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

重ね重ね、本当にありがとうございました。

先の総会でご協力頂きました義援金について、(社)宮古観光協会様（岩手県）からお礼状が届きましたのでご報告いたします。

宮古市は、三陸におけるリアス式海岸の北端にあり、盛岡市の東に位置する。2010年1月の市町村合併により市の面積は1,259.89km²となり、岩手県の市町村で最大となった。

太平洋に突き出る重茂地区の鯨ヶ崎は本州の最東端であり、観光協会が「本州最東端訪問証明書」を発行するなど「最東端の市」として観光にも力を入れている。

幕末から明治にかけての戊辰戦争においては、蝦夷地にて独立を図る榎本武揚・土方歳三らの旧幕府軍艦隊が、宮古湾の鍬ヶ崎湊（現在の宮古港の前身）に停泊する新政府軍艦隊の主力艦である装甲艦「CSS Stonewall」を奪取すべくアボルダージュ（接舷攻撃）作戦を決行する、いわゆる、宮古湾海戦が勃発した。

（ウィキペディアより抜粋）

日野市観光協会が行った、チャリティーイベント等での義援金は下記の通りです。

(社) 宮古観光協会へ

¥100,000 (会員よりの義援金を含む)

日野市役所を通じて日本赤十字社へ

¥67,522 (チャリティーイベントを含む)

これからの日野市観光協会の行事予定

- 10月28日(金)～11月17日(木) 第41回高幡不動尊菊まつり
11月12日(土)、13日(日) 第45回日野市産業まつり
11月22日(火)、23日(祝) 第6回たかはたもみじ灯路
1月1日(祝)～7日(金) 日野七福神めぐり
2月3日(金) 節分会

舞台は日野市がモデル!「もしドラ」グッズ販売中!



今年アニメ化、映画化された「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」通称「もしドラ」のノート、クリアファイルを事務局で販売しています。

東日本大震災の影響で、第6回平山季重まつりは規模を縮小し実施しました。また、第14回ひの新選組まつりは中止になりましたが、11月12日(土)産業まつりにて一部実施予定です。

よろしくお願いします



事務局次長 石橋 秀雄

4月1日付けで日野市観光協会事務局次長に就任致しました。

日野市には、高幡不動尊等の古い寺社や新選組関連で土方歳三、井上源三郎、佐藤彦五郎の生誕地であるなど史跡が多くあります。また、多摩動物公園や京王百草園の他、梨・ぶどう・トマトの直売所やブルーベリー・リンゴ等の観光農園もあり、多くの観光客が訪れています。

事務局として、日野の素晴らしい観光資源を活かした、観光まちづくりを進めるために役立つことができればと考えています。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

今年は3月に東日本大震災が発生して、被災地では厳しい状況が続いているますが、1日も早く復興することを心から願っております。

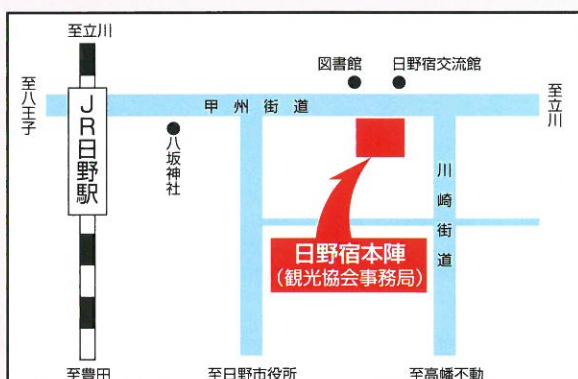
バナー広告主募集

日野市観光協会では、ホームページのバナー広告主を募集しております。

詳しくは事務局までお問合せください。

特定非営利活動法人 日野市観光協会 事務局

9:00AM～5:00PM (月曜定休)
〒191-0011 東京都日野市日野本町 2-15-9
TEL(042)586-8808 FAX(042)586-8961
E-mail info@shinsenhino.com



会員募集

特定非営利活動法人日野市観光協会では会員を募集しています。日野市の観光や新選組、その他イベント等に興味のある方の入会をお待ちしています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

編集後記

「生々流転」万物は常に生まれ変わり、絶えず変化しながら移り変わっていくと言うそうです。昨年の大災害に於いて多くの生命・財産が喪失しましたが、今も様々な方の尽力で僅ながら徐々に前進しています。郷土が復興して人々に笑顔が戻るよう祈願します。 南無 (M)